

第28回「緑の環境プラン大賞」の受賞団体決定

第一生命保険株式会社(社長:稲垣精二)が出捐した一般財団法人第一生命財団(理事長:森田富治郎)は、この度、第28回「緑の環境プラン大賞」の受賞団体を決定しました。

全国から、シンボル・ガーデン部門31点、ポケット・ガーデン部門18点、特別企画「おもてなしの庭」5点、計54点の応募があり、2017年9月25日の審査会において次の作品の受賞を決定しました。

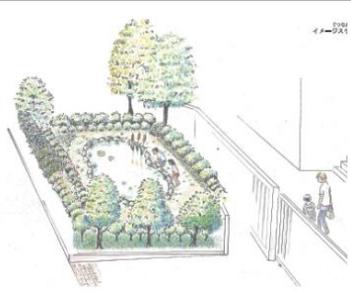
◎国土交通大臣賞 [2点]

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
シンボル・ガーデン	みらいおもいけ グリーンガーデン プラン (兵庫県神戸市)	社会福祉法人 みらい みらいおもいけ園	かつてグラウンドとして使われていた施設の園庭を、果樹園・菜園として活用し、加工品を含めた果物や野菜の生産・販売を事業所の作業の一環として行い、地域との交流に役立つガーデンづくりを目指す。	
ポケット・ガーデン	大泉学園町7丁目 『もみじの庭』みどりと 笑顔をおすそ分けする ポケットガーデン (東京都練馬区)	学園町ちやい旅・ ガーデンプロジェクト	これまでのオープンガーデンの活動を、日常的に継続した取組にしようとするグループを立ち上げ、活動拠点として、個人邸の庭の一部を地域に開くコミュニティガーデンとして整備し、地域のお休み処や催しを行える場として育んでいく。	

◎緑化大賞 [2点]

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
シンボル・ガーデン	『花と緑の力で！ つながりの庭』 プロジェクト (宮城県石巻市)	一般社団法人 雄勝花物語	震災で亡くなった方の供養と故郷を失った住民の交流を目的として、ボランティアの手で作ってきたローズガーデンが、復興まちづくり計画のなかで移転を余儀なくされた。その移転先でのガーデンづくりのプラン。	
シンボル・ガーデン	矢崎橋やすらぎ処 (東京都日野市)	豊田矢崎橋やすらぎ 処プロジェクト	長期に渡る区画整理事業のなかで事業管理地として封鎖されてきた公園予定地を、住民発意により「やすらぎ処」とし有効活用しようとするもの。豊かな湧水など、地域の環境・文化資源を活かした、地域で育てる庭づくりを目指す。	

◎コミュニティ大賞 [9点]

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
ポケット・ガーデン	保育園発、地域の「つながる庭 (バイオガーデン)」 (東京都江戸川区)	株式会社ポピンズ ポピンズナーサリー スクール中葛西	在来種や自生植物、池に棲むたくさんの生命に触れる場所を提供することで、園児が自然とのつながりを学び、庭に立ち寄る地域のお子様・お年寄りがつながり、この庭に生きる生命を未来につなげていくことで、保育園発の「つながる庭」を目指す。	
ポケット・ガーデン	風そよぐ大地と小さな探検隊むさしんじょう第2保育園 (神奈川県川崎市)	株式会社 小学館集英社 プロダクション	ビオトープと竪穴式住居の環境整備を行う。芽吹きや生き物の様子など自然の存在を知り、四季の移り変わりを肌で感じ、生き物と触れ合う環境を作る。地域の方々も歴史と自然を感じ取れ、楽しめる場所でありたい。	
ポケット・ガーデン	ひなた村・香りと食のエディブルガーデン (滋賀県守山市)	特定非営利活動法人 子育て研究会	子供・障がい児達へ、自然教室など多様な体験の機会を提供する。数年前に自力建設したピザ窯に隣接する緑地を参加型活動で整備し、香りの草花、野菜などの有用植物を育て環境教育・食育に活かし、賑わいを感じる庭づくりを目指す。	
ポケット・ガーデン	ひろがれ！都会の小さなビオトープー多様な生きもの場をより多くの人々とともに (大阪府東大阪市)	社会福祉法人 どんぐり福祉会	子どもたちと一緒に守り育ててきたビオトープは、水が澄み、メダカもタニシもよく繁殖している。この水辺と一体化する立体的な緑化を行う。低年齢児も安全に生きものに親しむことのできる施設整備を目指す。	
ポケット・ガーデン	みんなで育てよう・ふれあいの庭に (大阪府豊中市)	豊中 みどりの交流会	ふれあい広場 SEED は、交流会活動を進めるための拠点となる大切な場所。高齢者や子ども達をはじめ若いお母さん方や青少年にとっても、訪れてみたいと感じるような魅力的な景観・環境づくりを目指す。	

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
ポケット・ガーデン	ミツバチを見ながら アフタヌーンティーを！ ～生きものに優しい ポケット・ガーデン～ (大阪府池田市)	大阪府立 園芸高校 ハニービー サイエンスクラブ	ミツバチの蜜源となる植物を集めた、小さなガーデンづくり。このガーデンをミツバチの為の庭「ハニービーガーデン」と名付け、新しいタイプのビオガーデンとして普及に取り組む。	
ポケット・ガーデン	植える花夢ガーデン ～鳥・蝶・人～ (兵庫県三木市)	フラワー マイスターみき	三木山総合公園の全面開園に際し、県内外からのお客様を迎える、賑わいや彩を演出した「おもてなし」の庭として花壇整備し、緑豊かな景観形成を図る。	
ポケット・ガーデン	雨水利用の リラックスビオトープ (広島県広島市)	広島市立 鈴が峰小学校	緑地にベンチの新設や樹木の植栽を行ったり、雨水を利用したエコなビオトープに改修したりすることで、子どもたちがより自然に親しみ豊かな情感を養うことができる環境とする。	
ポケット・ガーデン	緑陰で深まる コミュニティスポット の可能性 (大分県大分市)	社会福祉法人 新樹会 すくすく・いきいき村	複合的福祉施設の施設利用者及び地域の方々が自由に利用できる庭づくり。小川周りに緑陰をつくることにより、屋外での活動をしやすいとすると共に、生物の生息空間を充実させる。	

◎「おもてなしの庭」大賞 [1点]

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
特別企画 「おもてなしの庭」	東京音楽大学 中目黒・代官山 キャンパス 「みどりの鎌倉街道」 (東京都目黒区)	学校法人 東京音楽大学	「まちと協奏するみどりの中の音楽大学」をテーマに誕生するキャンパスの「おもてなしの庭」づくり。目黒川の桜との連続し、街と街を結ぶ「みどりの鎌倉街道」として現代に蘇らせる。この地の魅力を世界に発信し、国内外のお客様を呼び込み、文化芸術と緑でお客様をもてなす場づくりを目指す。	

第28回 緑の環境プラン大賞 の概要

■ 目的

全国から緑化プランを公募し、優れたプランを表彰するとともにその実現のために緑化工事助成を行うことで、緑豊かな環境の形成を図るとともに、生活の質の向上やコミュニティの醸成等を図るものです。また、東京都内を対象として「おもてなしの庭」プランを公募し、優れたプランを表彰・助成することで、花と緑で観光客を迎えるおもてなし空間の創出を図ります。

■ 募集の対象

シンボル・ガーデン部門	全国を対象	地域のシンボリックな緑地として、緑の持つヒートアイランド緩和効果、生物多様性保全効果等を取り入れることにより、人と自然が共生する都市環境の形成、および地域コミュニティの活性化に寄与するアイデアを盛り込んだ緑地のプランを募集します。
ポケット・ガーデン部門	全国を対象	日常的な花や緑の活動を通して、地域コミュニティの活性化や、保育園・幼稚園、学校等での情操教育、身近な環境の改善等に寄与するアイデアを盛り込んだ花や緑のプランを募集します。
特別企画 「おもてなしの庭」	東京都限定	2020年に向けた特別企画として、花と緑で観光客をお迎えする魅力ある緑の創出、およびその場所でのおもてなしの活動に関するアイデアを盛り込んだプランを東京都内限定で募集します。

■ 表彰

● シンボル・ガーデン部門

国土交通大臣賞	1点以内	副賞800万円以内（工事に対する助成金）
緑化大賞	2点以程	副賞800万円以内（工事に対する助成金）

● ポケット・ガーデン部門

国土交通大臣賞	1点以内	副賞100万円以内（工事に対する助成金）
コミュニティ大賞	9点程度	副賞100万円以内（工事に対する助成金）

● 「おもてなしの庭」プラン

おもてなしの庭大賞	1点	副賞2,020万円以内（工事及び活動に対する助成金）
-----------	----	----------------------------

■ 審査委員

委員長	進士 五十八	福井県立大学 学長 / 東京農業大学 名誉教授
委員	金子 忠一	東京農業大学 教授
	栗田 卓也	国土交通省 都市局長
	永山 妙子	マネジメントコンサルタント
	藤沢 久美	シンクタンク・ソフィアバンク 代表
	松本 肇	株式会社産業経済新聞社 取締役 営業・事業担当
	村上 暁信	筑波大学 システム情報系 教授
	稲垣 精二	第一生命保険株式会社 代表取締役社長
	小野 文夫	一般財団法人第一生命財団 常務理事
	宮下 和正	公益財団法人都市緑化機構 専務理事

■ スケジュール

募集期間	2017年4月1日～6月30日	入選発表	2017年10月17日
審査会	2017年9月25日	表彰式	2017年12月4日 於：明治記念館

■ 主催等

主 催：公益財団法人都市緑化機構、一般財団法人第一生命財団
 後 援：国土交通省、環境省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、東京都（おもてなしの庭）
 特別協賛：第一生命保険株式会社
 協 賛：一般社団法人建設広報協会、一般社団法人日本公園緑地協会、
 一般社団法人日本造園建設業協会、都市緑化基金等連絡協議会
 協 力：株式会社フジテレビジョン、株式会社産業経済新聞社、株式会社ニッポン放送